



広報

2013

あみた

1

No.640



道化に扮し、無火災願う

1/20 曙地区「水しぎ」

恒例の火伏行事「水しぎ」が行われ、ユーモラスな装いの消防団員たちが、無火災と無病息災を願い地域を練り歩きました。

1月の主な内容

- P 2 年頭のごあいさつ
- P 6 確定申告巡回相談が始まります
- P 10 マナビイ通信
- P 12 町の補助金シリーズ⑦
- P 4 平成25年 新年の決意と抱負
- P 8 まちの話題『うおっちゃんぐ』
- P 11 愛知学院大学から体育用具の寄贈
- P 13 保健福祉課からお知らせ ほか

年頭のごあいさつ

安心してずっと暮らせる

地域社会の実現



住田町長
多田 欣一

新年、明けましておめでとうございます。

皆さまには、穏やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、全国各地から、多くのボランティアの方々が被災地復興の支援活動に訪れるなか、本町内におきましても、仮設住宅入居者の皆さまと地域住民、あるいはボランティアの方々との交流が幾度となく行われ、人と人との結びつきの素晴らしさ、「絆」といったも

のを実感する年となりました。

大きな爪痕を残した震災からの復興には、まだ年月を要するものと思われませんが、本町といたしましては、隣接する町の責務ととらえ、引き続き被災地であるいは被災された方々の後方支援に取り組んでまいります。

さて、今年、町総合計画後期基本計画の2年目を迎えます。基本構想に掲げる「安心してずっと暮らすことのできる地域社会」を

実現するため、町が抱える課題やニーズを的確に把握

し、また、町民の声に耳を傾けながら、各種施策を確実に推進させてまいります。

そういった中で、昨年から設計を進めてまいりました役場新庁舎の建設工事がスタートいたします。来庁者の利便性に優れ、防災の要となる新庁舎は、木造とし、森林・林業日本一のまちづくり”を目指す本町にふさわしい建物としていくことにしております。さら

には、太陽光や木質バイオマスなどの再生可能エネルギー設備の導入により、環境対策や地球温暖化防止にも配慮してまいりたいと考えております。

また、本町中心地域の活性化につきましては、構想検討から3年が経過し、事業を具現化してまいります。本年4月には、世代間交流の促進や子育て支援の充実に向けた、遊具公園がオープンいたします。また、住民交流拠点施設や町営住宅復興モデル住宅などを整備し、中心地域の魅力の向上につなげてまいりたいと考えております。

このほか、特別養護老人ホームの移転改築に向けましては、事業主体に対し、支援を行い、介護施設の基盤強化による高齢者福祉サービスの充実に努めてまいります。結び、皆さまのなごい層のご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、今年一年が健康で充実した明るい年となることをお祈り申し上げます、新年のあいさつといたします。

新年あけましておめでとうございます。

平成25年の新しい年を迎え、皆さまに新年のご挨拶を申し上げます。

さて、昨年は東日本大震災の復興元年と位置づけ、「気仙は一つ」を合言葉に、さまざまな後方支援や復興に向けた取り組みを展開した年でありました。

新年あけましておめでとる支援活動を展開してまいりました。

ご協力、ご尽力いただきました関係者、町民の皆さまに、改めて心から感謝と敬意を表する次第です。

引き続き、復興に向けた取り組みを全力で展開していく必要があります。本町の主要幹線道路である、国道340号、397号は震災からの早期復興を図る上で復興支援道路と位置づけられることから、早期の改良整備を関係機関に

働きかけてきました。特にも火石く田谷間ではルートが決定し、平成30年の完成が待たれるところです。

また、県立住田地域診療センターのベッドの確保を初め、医療体制の強化・充実が図られるよう、これらについても強く要望をしていくところであります。

さらに、今後の県立住田高校の存続のための支援として、通学費補助、給食費の無料化なども検討されているところであります。



住田町議会議員
水野 英哉

町民が住みよく、

心豊かな生活の構築

さて、衆議院選挙が行われ、新たな政権が誕生しましたが、国会は社会保障と税の一体改革、TTPへの交渉参加、原子力災害への対応など、地域経済を直撃する課題も多く、今まさに地方分権時代は実行段階を迎えております。

このような時だからこそ、議会の果たす役割は極めて重要と考えます。しっかりとその機能を果たすべく、住田町議会といたしまして、全ての町民が住みよく、心豊かな生活を送ることの出来る平和な「すみた」を構築するため、より一層の努力を傾注してまいります。

本町は「当面、自立」を選択しております。そのためには町民と、行政が一体となって、協働の町づくりを取り組んでいく必要があります。今後とも、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。



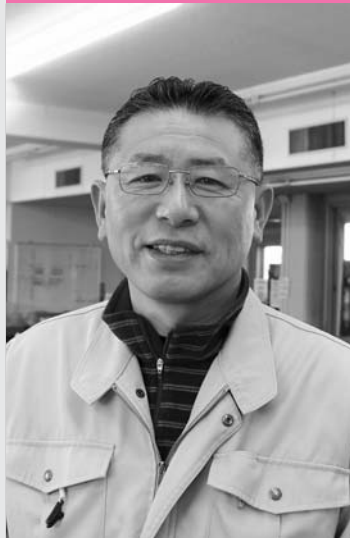
さとう きくこ
佐藤 菊子 さん(暇畑)
●昭和28年生まれ

ホテルグリーンベル高勤にお勤めの佐藤さん。還暦を迎える今年は、これまでの守りの姿勢から脱却し、機会があれば何にでも挑戦したいと奮起しているそうです。
そんな佐藤さんから、ご主人へのメッセージをいただきました。
「お父さん、家族の介護と好きな仕事を両立できるのも、お父さんの協力があればこそ。心から感謝しています」

決意と



抱負 新年の



ちば けんいち
千葉 憲一 さん(松ヶ平)
●昭和40年生まれ

気仙地方森林組合にお勤めの千葉さん。気仙全体の林業活性化のため、森林の所有者さんたちに森林整備への関心を持っていただくよう、今年も努力していかれるそうです。もちろん家庭も大切にしている千葉さんは、「家族のみんな、健康に気をつけながら、『一日一笑』で頑張ろう!」と話していました。



ささき かすみ
佐々木 香澄 さん(山脈地)
●平成元年生まれ

有住保育園で保育士として働いている佐々木さん。子どもたちと毎日楽しく元気に過ごしながら、自分も人間として成長できる年になりたいそうです。
「職場の皆さん、今年はもっとスムーズに仕事を進められるよう頑張ります。日々の保育の中で、ほかの先生の行動や子どもたちへの接し方をよく観察し学んでいきたいので、よろしくをお願いします」

(株)いわて清流ファームに勤務する篠原さんは、4人の子どものお父さんです。
「子どもたちと休みが合わないことが多いので、一緒に過ごす休日を大切にしたいです。今年は時間の使い方を工夫し、仕事と子育ての両立を目指します」
また、被災地の復興にも関心が高く、「国会議員の皆さんに、問題解決のためもっと頑張してほしいです」と話していました。



しのはら つよし
篠原 毅 さん(中上)
●昭和52年生まれ

平成 25年

町内には、巳年生まれの人が530人います(平成24年12月31日現在)。
また、総務省統計局の推計によると、日本で巳年に生まれた人は、平成25年1月1日現在、1,020万人です。
今回、町内に住む8人の年男・年女の皆さんに、新年の抱負を語っていただきました。
古くなった皮を脱ぎ捨て成長を繰り返すへびのように、気持ち新たに挑戦していく年にしたいものです。



かんの けんた
菅野 健太 くん(火の土)
●平成13年生まれ

菅野くんは有住小学校の5年生です。
勉強では理科の実験が大好きだそうです。
また、去年から野球のスポ少に所属しており、今年はレギュラーの座を狙いバッティングと守備の練習をしたいそうです。
「及川監督、練習を頑張りますので、今年もよろしくお願ひします!」とアピールしていました。

千葉さんは有住小学校の5年生です。
今年は特に、所属しているスポ少のテニスに力を入れたいそうです。
「試合で勝つことを目標に、日々の練習を頑張ります。まずは大会の1回戦を突破したいです」
得意教科は社会で、去年は全都道府県名を覚えたと言っていました。



ちば ほのか
千葉 穂花 さん(八日町)
●平成13年生まれ

横澤くんは世田米小学校5年生です。
スポ少の野球ではファーストを守り、「今年はバッティングなどを人一倍練習して、県大会優勝を目指します」と話していました。
家族思いの優しい一面もあり、「おじいさんやおばあさんに肩たたきをしてあげたり、部屋の掃除を手伝いたいです」と話していました。



よこさわ とうま
横澤 斗馬 くん(松ヶ平)
●平成13年生まれ

佐々木さんは世田米小学校の5年生です。
「勉強では、苦手な算数の図形問題ができるように頑張ります。スポ少のバレーボールでは、大きな声を出し、積極的にボールを取りにいきます」
仕事や家事に頑張る母親にとっても感謝しており、「お母さんに料理を教わり、食べてもらいたいです」と話していました。



ささき みどり
佐々木 翠 さん(川向)
●平成13年生まれ

確定申告

2月18日から3月15日まで
巡回相談が始まります

まもなく町・県民税（住民税）、国民健康保険税、介護保険料などの申告、所得税の確定申告の時期を迎えます。これに合わせ巡回申告相談を町内12会場（表1）で行いますので、日時や会場を確認のうえ、忘れずに申告しましょう。また、期間間近になると大変混み合いますので、できるだけ対象行政区の会場で申告するようにご協力をお願いします。

■巡回申告相談受付日程(表1)

月日	曜日	対象区	会場	受付時間
2月18日	月	31～33区	五葉地区公民館（※）	9時30分 ～ 15時00分
19日	火			
20日	水	30区	天嶽地区コミュニティセンター	
21日	木	28・29区	上有住集会センター	
22日	金	26・27区	坂本公民館	
25日	月	25区	上有住地区公民館	
26日	火	23・24区	両向公民館	
27日	水	18～22区	町生涯スポーツセンター	
28日	木			
3月1日	金	11～13区	川口公民館	
4日	月	8・9区	中沢公民館	
5日	火	6・7区	下在公民館	
6日	水	14～17区	大股自治公民館	
7日	木	1～5区	町農林会館多目的ホール	
8日	金	10・11区		
11日	月	町内全域		
12日	火			
13日	水			
14日	木			
15日	金			

（※）例年と会場が変わります。ご注意ください。

大船渡税務署からのお知らせ

～東日本大震災により被害を受けられた方へ～

住宅や家財などに損害を受けられた方は、所得税の軽減を受けられる場合があります。なお、平成24年分で雑損控除の繰越損失の申告をする方は、平成23年分の確定申告書（控）または平成23年分更正通知書（通知書が送付された方）をお持ちください。

～住宅の新築などを行った方へ～

金融機関などのローンを利用して、住宅の新築（取得）や改修を行った方は、所得税の税額控除（住宅借入金等特別控除）を受けられる場合があります（認定住宅などの該当要件によっては、ローンを利用しない場合も可）。

必要書類などについて、事前にお電話でお問い合わせください。
 《集中対応期間 平成25年1月28日（月）～2月8日（金）》

～税務署へお越しの方へ～

- 申告書作成会場
 - ▽場所 大船渡税務署 庁舎1階（大船渡市盛町字下館下7-22）
 - ▽開設期間 平成25年1月28日（月）～3月15日（金） ※土・日・祝日を除く。
 - ▽受付時間 午前9時～午後4時（開場 午前8時30分～午後5時）
- お願い
 - 期間間近になると会場が混み合いますので、お早めにお越しください。
 - 毎週水・木曜日は他の曜日に比べ比較的混雑が少ない傾向にあります。
- ★問い合わせ ☎26-3481（自動音声によりご案内しています）



平成26年1月から 記帳・帳簿などの保存制度の対象者が拡大されます

個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得または山林所得の合計額が300万円を超える方に必要とされていた記帳と帳簿書類の保存が、これらの所得を生ずべき業務を行う全ての方（所得税の申告の必要がない方を含みます）について、平成26年1月から同様に必要となります。

記帳・帳簿等の保存制度や記帳の内容の詳細は、税務署にお問い合わせいただくか、国税庁ホームページをご覧ください。

国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp>

国税電子申告・納税システム



メリットいろいろ

- 自宅やオフィスで申告
- 最高3,000円の税額控除
- 添付書類の提出省略

詳しくは「e-Tax」で検索！

町が発行する「住民基本台帳カード」（手数料1,000円）と市販のICカードリーダーが必要で確定申告期間はカード発行の窓口が混み合いますので、お早めにお申し込みください

申告が必要な方
 次のいずれかに該当する方は申告が必要です。
 ◎平成25年1月1日現在で本町に住所があり、平成24年中に収入があった方
 ◎国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、国民年金保険料の軽減・免除の申請をする予定の方（世帯全員の申告が必要です）
 ◎所得証明が必要な方

ただし、次の方は申告が不要です。
 ◎給与所得のみで、年末調整が済んでいる方
 ◎平成24年中の収入が公的年金等のみで、収入が次の額以下か、次の額を超えても所得控除や税額控除がない方▽65歳未満は103万円▽65歳以上は153万円（年齢は平成24年12月31日現在）
 ■申告書は次の方に送付しています。
 ◎本年度住民税の申告

をした方
 ◎本年度未申告の方
 ◎平成24年中に勤務先から退職の異動届があった方

「ご注意ください」
 例年、営業等所得、農業所得、医療費控除などの集計作業に時間がかかりましたので、待ち時間短縮のため、あらかじめ領収書などの資料を集計して会場にお越しくださるよう、ご協力をお願いします。
 また、収入がなかった方で申告がないため、年金・福祉・介護・医療費助成などの手続きが滞るケースがありますので、収入がなかった方も必ず申告してください。
 ■このほか、詳しくは全戸配布した「申告相談のお知らせ」または「申告の手引き」をご覧ください。
 ★問い合わせ
 税務課 税務係
 ☎46-3870（直通）



陸前高田市との 合同「ふれあい昼食会」

1月10日、町保健福祉センターで、今年度9回目となるふれあい昼食会が行われました。

この催しは、主に町内で避難生活を送っている方々を対象とし、食生活の面からの健康増進と参加者同士の交流を目的に（社）岩手県栄養士会などが主催しているもので、今回初めて、陸前高田市の仮設住宅入居者も招待されました。

この日は、町内と陸前高田市から30人が参加し、仮設住宅入居者に高血圧の傾向が見られることから、「おいしい減塩料理で高血圧予防！」をテーマに「白身魚の中華



▲語りながら進む調理



▲ぜひ家庭でも減塩料理を

風香味蒸し」など4品を作りました。

陸前高田市竹駒地区の相川仮設から参加した残間ミドリさんは、「こちらの団地にも集会施設はあるが、このような行事は開催されていないなかった。どうしても家に閉じこもりがちになるので、皆さんとの交流ができてとてもよかった機会があればまた参加したい」と話していました。

また、完成後の食事ではどのテーブルでも和やかな会話が弾み、減塩料理を家庭の食卓にも採り入りたいとの声が聞かれました。



▲左から3人目が紺野君（母：夕子さん提供）

貴重な経験を 周りにも伝えたい

「楽天イーグルスジュニアチーム2012」の一員として、昨年12月27日に「NPB12球団ジュニアトーナメントENEOS CUP 2012」に出場した紺野留斗君（世田米小6年。大会出場について本紙平成24年11月号で紹介。）が、1月9日、結果報告のため町長室を訪れました。



▲大切な仲間からの寄せ書き

チームは2戦2敗で予選敗退と残念な結果でしたが、紺野君は、ピッチャーとして1イニングに登板し、2者連続三振を奪うなど活躍しました。

「個人の技術も大事ですが、声かけによるコミュニケーションなど、チーム内の和がもっと大切だと改めて感じました。今回の貴重な経験で学んだことを、チームメイトや同級生たちにも伝えたい」と話す紺野くんは、「今大会を通して新しくできた仲間たちとの今後のつながりを大切にしたいです。お互いに刺激し合いながら、高校などでの将来の対戦を約束しました」と、さらなる飛躍を誓いました。

報告を受けた多田町長は、「今後も努力し、ぜひ住田初のプロ野球選手になってもらいたい」と期待の言葉をかけました。

消防関係者が 気持ちを新たに

1月6日、消防出初式が行われました。

消防団員210人、婦人消防協力隊員120人、住田分署職員14人が参加し、関係者や町民が見守る中、ラッパ隊の先導により世田米商店街を分行進しました。

町農林会館に会場を移しての式典では、まず多田町長が、地域を守る消防関係者への感謝と期待を述べ、続いて水野覚団長が、「使命感をもって安心安全な町を目指していこう」と訓示をしました。

また、当日は、町消防団の無火災分団と婦人消防協力隊の無火災地区隊がそれぞれ表彰されました。



▲無火災を誓う消防団員



▲力強い決意表明

住みよい町を目指し 全力で取り組みます

1月7日、町交通指導隊（菅野孝男隊長）と町防犯協会連合会防犯隊（佐藤裕雄隊長）の合同初点検が、町農林会館で行われました。

この催しは、年頭にあたり、町内の交通安全と防犯に携わる関係者が一堂に会し、両隊の士気を高めることを目的に開催されたもので、交通指導員8人、防犯隊員7人のほか、関係者22人が参加しました。

隊員たちは、引き締まった表情で多田町長や来賓から服装や姿勢の点検を受け、続いて、菅野隊長が交通安全思想の普及と死亡事故の撲滅、佐藤隊長が防犯意識の啓発と犯罪や非行の撲滅を目指すという住みよい町づくりに向けそれぞれ決意表明しました。



1/1 五葉地区権現様



1/5 せたまいまちづくり委員会風作り



1/8 世田米学童クラブみずき団子作り



1/11 世田米保育園祖父母交流



1/16 下有住児童館のり巻き作り

皆さんからの町の話題や情報をお寄せください。

お待ちしております。

町づくり推進課

広報担当

46・2114

(内223)

スポーツ教室 参加者募集

● 冬期の運動不足解消・心身のリフレッシュなど…お気軽にご参加ください。

スキー教室 & スキーツアー		室内グラウンドゴルフ教室	
■実施日時 ◎2月10日(日) ▽集合 7時(農林会館前) ▽帰着 18時頃	■実施日時 ◎初心者コース 2月6日(水)・13日(水) ◎一般コース 2月20日(水)・27日(水) ※時間 19時~21時	■実施日時 ◎2月10日(日) ▽集合 7時(農林会館前) ▽帰着 18時頃	■実施日時 ◎初心者コース 2月6日(水)・13日(水) ◎一般コース 2月20日(水)・27日(水) ※時間 19時~21時
■場所 岩手高原スノーパーク(雲石町)	■場所 町生涯スポーツセンター	■場所 岩手高原スノーパーク(雲石町)	■場所 町生涯スポーツセンター
■募集対象 町内にお住まいの方 ※小学生以下は保護者同伴	■募集対象 町内にお住まいの方	■募集対象 町内にお住まいの方 ※小学生以下は保護者同伴	■募集対象 町内にお住まいの方
■定員 ◎初級者コース 20人 ◎中級者コース 20人	■定員 ◎初心者コース 50人 ◎一般コース 50人	■定員 ◎初級者コース 20人 ◎中級者コース 20人	■定員 ◎初心者コース 50人 ◎一般コース 50人
■参加料(※バス代含む) ◎大人 1,000円 ◎子供(中学生以下) 500円	■参加料 ◎初心者コース 50円 ◎一般コース 50円 ◎貸出用クラブもあります	■参加料(※バス代含む) ◎大人 1,000円 ◎子供(中学生以下) 500円	■参加料 ◎初心者コース 50円 ◎一般コース 50円 ◎貸出用クラブもあります
■講師 町スキー協会会員	■講師 町グラウンドゴルフ協会会員	■講師 町スキー協会会員	■講師 町グラウンドゴルフ協会会員
■用具 スキー用具は各自準備のこと	■用具 ◎室内用ボール・クラブカバーは教育委員会で準備します	■用具 スキー用具は各自準備のこと	■用具 ◎室内用ボール・クラブカバーは教育委員会で準備します
■その他 リフト料金(1人3,000円、小学生以下無料)と昼食代は別途負担してください。		■その他 リフト料金(1人3,000円、小学生以下無料)と昼食代は別途負担してください。	

住田町教育委員会・住田町生涯スポーツ推進協議会・住田町スポーツ推進委員協議会

~青年国際交流事業に参加しませんか~

- 内閣府では、次代を担う国際感覚豊かな青年を育成するため、青年国際交流事業を実施しています。
- 現在、平成25年度の「東南アジア青年の船」「国際青年育成交流」などの参加者を募集しています。
- 問い合わせ 内閣府青年国際交流担当(☎03-3581-1181、http://www.cao.go.jp/koryu/)
岩手県環境生活部青少年・男女共同参画課(☎019-629-5346)

●第8次住田町教育振興基本計画(案)に対する意見募集について
「第8次住田町教育振興基本計画」を策定するにあたり、この計画(案)に対するご意見を町民の皆様から広く募集します。
計画(案)は、2月1日(金)から町ホームページ、教育委員会事務局、中央公民館及び各地区公民館で公開します。

- 募集期間 2月1日(金)から2月15日(金)まで
- 意見書作成要項
①宛先(教育委員会事務局宛としてください) ②氏名(企業・団体の場合は、部署名および担当者名も併せてご記入ください)
③住所 ④電話・FAX番号 ⑤メールアドレス ⑥意見内容(○ページの○行目等、どの部分への意見か、該当箇所を明記の上、簡潔にご記入ください)
- 提出方法
郵送・FAX・電子メールのいずれかの方法で提出願います。
〒029-2311
住田町世田米字川向96-1 住田町教育委員会事務局宛
FAX 46-3869 電子メール kyoui@town.sumita.iwate.jp

愛知学院大学から 体育用具の寄贈

このたび愛知県日進市の愛知学院大学(大野榮人学長)から、本町の各小中学校に、体育用具が寄贈されました。各校では、新学期からこれらの用具を使い始めています。

震災をきっかけに 始まった交流

愛知学院大学と本町との交流は、学生や職員の皆さんが東日本大震災の災害ボランティア活動として被災地を訪れた際、活動拠点として農林会館などを使用してきました。きっかけとなりました。



中上団地での花壇整備(平成24年8月)

一昨年と昨年の夏休みを利用したボランティア活動は、被災地だけでなく本町の仮設住宅団地でも行われ、学生たちは、花壇整備やお茶会、花火大会などを通じ、入居者や地域住民と交流を深めました。
また、昨年には、学生たちの発案による募金活動が愛知県で2回行われ、被災地の後方支援活動に役立ててほしいと、本町に贈られていました。

児童生徒の 体力向上のために

今回の寄贈も、学生がボランティア活動で訪れた際の交流がきっかけになりました。
児童生徒の体力向上や



有住小学校6年生の皆さん
「いただいた用具は大切に使います！」

健康増進に役立ててもらいたいと、軟式野球・ソフトボール・卓球・バドミントン・ソフトテニス・バスケットボールの各種用具が、各校の児童生徒数に応じて贈られました。
このうち、有住小学校(佐々木英雄校長)では、1月17日に行われた始業式で、冬休み中にこれら

新着図書紹介

(中央公民館図書室)

- 書名 送り火
- 著者名 重松 清
- 著者初のアーバン・ホラー。「富士見線」なる私鉄沿線にまつわる、「家族」をテーマにした、時にほろ苦く、痛いほどに切なくもなる、それでもあたたかく、心が癒される9つの短編集。



- 書名 幻の動物とその生息地
- 著者名 J・K・ローリング
- 「ハリリー・ポッター」ファン必見!ドラゴンや不死鳥など、魔法生物の生態と危険度が記された「ホグワーツ校指定教科書」。



町の補助金シリーズ⑦ 町への移住を支援する補助制度 (移住促進事業費補助金)

移住の促進による人口増加を図るため、本町に移住される方が行う住宅の新築や空き家の改修に対し、補助金を交付します。

【住宅建築費補助金】

■交付対象者
平成19年4月1日以降に移住した方、または移住する方で、自ら居住するために町内に住宅を新築した方

■対象要件と補助金額

①町内の建築業者などに発注し、かつ町産材を15㎡以上使用し住宅を新築した場合
：100万円

②①以外の住宅を新築した場合
：50万円

■家住宅を取得又は賃借し、1年以内に改修した方

■対象要件と補助金額

台所や便所・浴室、その他補助することが適当と認められた箇所を改修した場合
：改修費用の2分の1以内の額(上限50万円)

■申請時期

いずれの補助金も、工事の完了後30日以内に申請をする必要があります。

★問い合わせ

町づくり推進課
企画調査係
☎46・2114
(内線223)

保健福祉課からのお知らせ インフルエンザを防ぎましょう

今年もインフルエンザの流行に警戒が必要な季節となりました。
日頃から予防について家庭や職場で声をかけあい、感染ゼロを目指しましょう。

インフルエンザとは

インフルエンザは、毎年12月から3月にかけて流行するウイルス感染症で、感染力が強く、症状が激しいことが特徴です。ウイルスを含む唾液や痰が飛まつとなって空気中に飛び、これを吸い込むと感染します。

主な症状は、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などです。さらに、気管支炎や肺炎などを併発し、重症化することもあります。

予防接種が有効です

インフルエンザの発病

予防や特に重症化予防には、ワクチンの予防接種が有効です。

ワクチンの効果が十分維持される期間は、接種して約2週間後から5か月間で、接種回数は、13歳以上は原則1回、13歳未満は2回となります。予防接種はすでに始まっている場合、医療機関によっては接種を終了している場合があるので、事前にお問い合わせください。

なお、予防接種には副反応もありますので、かかりつけの医師と相談の上接種することをおすすめします。

予防接種費用の助成

今年度本町では、ユニセフの支援により、予防接種の費用に対する助成を行っています。詳細については個別通知をご覧ください。

地域住民活動情報

■せたまい まちづくり委員会

1月5日、今年で5回目となる恒例の凧作り教室が開催され、小学生と関係者合わせて40人が参加しました。

子どもたちは長方形の和紙に思い思いのイラストを書き入れ、地域の方々から指導を受けながら、竹ひごの骨組みと合わせ、凧を完成させました。

完成後は、全員で河川公園に移動し、新春の凧揚げを楽しみました。開始からしばらくは風がなく、子どもたちは凧を高く揚げようと必死に駆け回っていましたが、



大人も子どもも真剣



高く揚がるかな？

次第に風が出てきて、最後には空高く揚がる、会場内には笑顔がひろがっていました。

佐々木忍委員長は、「子どもたちが毎年楽しみにしていることと、地域の人たちが率先して協力してくれることで、毎年続けられています」と話し、関係者に感謝していました。

★問い合わせ

町づくり推進課
企画調査係
☎46・2114
(内線223)

- ▽対象者
生後6か月から中学3年生まで
- ▽対象期間
1月31日(木)までにを行った接種
- ▽助成額
1回2,000円
- ※契約以外の医療機関で接種する際は、2月28日(木)までに役場保健福祉課で手続きをしてください。
- ※65歳以上の方への助成は昨年12月末で終了しました。

予防は日頃から

予防接種だけでは感染を防ぐことはできません。日頃から、次のことを心がけましょう。

- ①バランスのよい食事と十分な睡眠により、体力をつけましょう。
- ②なるべく人ごみに行かず、外から帰ったら手洗いとうがいをし、しっかり行いましょう。
- ③咳が出るときはマスクを着用しましょう。
- ④部屋の換気をする

ノロウイルスへの 注意もお忘れなく

ノロウイルスによる感染性胃腸炎にも引き続き注意が必要です。主な症状として嘔吐、下痢、発熱が挙げられます。ウイルスが付着した二枚貝などの生食や、感染者の嘔吐物や便により感染します。特効薬やワクチンはありません。予防には、インフルエンザと同じく石けんを使った手洗いが有効です。また、調理の際には十分に加熱するよう心がけましょう。

★問い合わせ

保健福祉課
健康推進係
☎46・3862
(内線713)

きこえと補聴器の相談

1月29日	10:00~12:00	住田町農林会館
2月26日	14:00~15:00	八日町集会所

相談内容●聴力測定による医療機関及び行政への申請指導●補聴器の定期点検、無料試聴貸し出し
認定補聴器専門店

認定補聴器専門店 大船渡店：大船渡市盛町字町10-17
岩手リオン ☎0192-21-1252
補聴器センター URL http://www.iwaterion.co.jp

プロパンガス・水道・合併浄化槽
のことなら

多田商店

住田町世田米字世田米駅1
☎46-2022 FAX46-2007

回一タスササキ

車のことなら
なんでも!

ササキ自動車工業(有)

バイク
自転車もOK

住田町世田米字赤畑57-1
☎46-2041 FAX46-3117

櫻井医院

受付時間
平日 8:30~12:00
13:30~17:00
土曜日 8:30~12:00
(日曜日・祭日は休診)

院長 櫻井末男
住田町上有住字八日町177
☎48-2110

お知らせ

※行事の予定については、各世帯に配布した「健康とくらしの予定表」でご確認ください。

アツモリソウ栽培講座

町花「アツモリソウ」の保護と増殖技術の向上を図るため、栽培や株分け方法など、全5回の講座を行います。

★日時（第1回）

1月30日（水）10:00～

★内容（第1回）

アツモリソウの基礎知識と生育環境について

★場所

町生活改善センター

★参加料

○住田町民…無料

○住田町民以外…1,000円

★参加申込

事前に電話などでお申し込みください。予定人数（20人）に達し次第締め切ります。

期限…1月29日（火）

★申し込み・問い合わせ

産業振興課安全農業推進係

☎46-3861（内線314）

平成24年度 大船渡地方農業振興大会

気仙地方の農業振興のため、「地域農業のこれからを考える」をテーマに開催します。

★日時

2月1日（金）13:30～16:30

★場所

町農林会館

★内容

表彰、講演

★申込み

不要

★問い合わせ

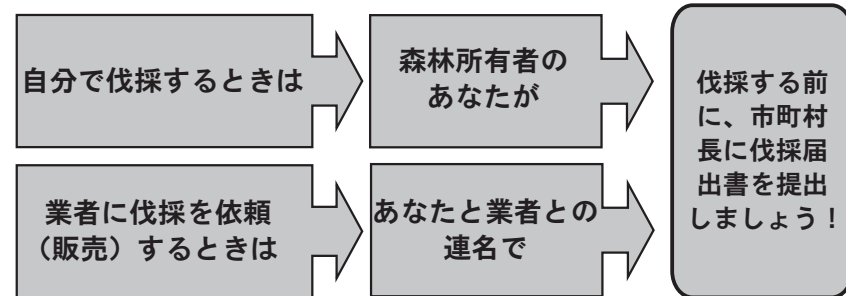
大船渡地方農業振興協議会事務局（大船渡農業改良普及センター内）

☎27-9918

森林の伐採には届出が必要です

森林は、個人の資産であるばかりでなく、水源かん養や地球温暖化防止などの役割を果たす公共財でもあり、地域社会にとって重要な資源です。

大切な森林を違法な伐採や無秩序な開発から守るため、法律により、森林を伐採する場合は市町村長へ届出しなければなりません。



★届出時期

実際に伐採を始める90日から30日前まで

★届出先・問い合わせ

産業振興課林政係 ☎46-3861（内線323）

自衛官候補生の募集

陸上、海上及び航空要員の自衛官候補生を募集します。

★募集期間

○第3回目

2月12日（火）まで

○第4回目

2月13日（水）から

3月1日（金）まで

★資格

18歳以上27歳未満の男性

★試験日

○第3回目

2月16日（土）～17日（日）

○第4回目

3月9日（土）

★問い合わせ

自衛隊岩手地方協力本部

釜石地域事務所

☎0193-23-7854

相続登記の無料相談

岩手県司法書士会では、2月を相続登記手続きの強化月間としています。

期間中は、県内各司法書士事務所や通話料無料の電話により、無料相談を受けられます。

★実施期間

2月1日（金）～28日（木）

（土・日・祝日を除く）

★無料電話相談

受付時間 10:00～13:00

☎0120-823-815

★問い合わせ

岩手県司法書士会事務局

☎019-622-3372

あなたの気になる年金記録 もう一度、ご確認を！

年金の納付記録は、いまだ2,200万件の持ち主が確認できていません。ご自身の年金記録に「もれ」や「誤り」がないか心配されている方は、一関年金事務所にご相談ください。特に、転職が多い方や姓（名字）が変わったことがある方、複数の読み方ができる名前の方は、ぜひご確認をお願いします。

また、日本年金機構が提供するインターネットサービス「ねんきんネット」に登録すると、簡単に年金記録が確認できます。「ねんきんネット」では、氏名や生年月日などを入力することで、持ち主不明の記録の中にご自身の記録があるかどうかを調べることができます（平成25年1月末から開始予定）。登録方法などについては、下記のホームページをご覧ください。

★問い合わせ

○一関年金事務所 ☎0191-23-4246

○ねんきん定期便・ねんきんネット専用ダイヤル ☎0570-058-555

○ねんきんネット <http://www.nenkin.go.jp/n/www/index.html>

森林経営計画制度

昨年4月に森林経営計画制度が新たに創設されました。

森林経営計画を自ら作成するか、森林組合などに作成を依頼することで、森林施業への助成（森林整備事業補助金）を受けることができます。

★問い合わせ

産業振興課林政係

☎46-3861（内線322）

大船渡農林振興センター

林業振興課

☎27-9914

自動車の検査、 登録手続きはお早めに

毎年、自動車の検査、登録手続き（車検、名義変更、住所変更、廃車など）が3月下旬に集中し、窓口や車検場が大変混雑します。手続きはできるだけ2月中に済ませましょう。

なお、車検は有効期限の1ヶ月前から受けられます。

★問い合わせ

東北運輸局岩手運輸支局

☎050-5540-2010

軽自動車検査協会岩手事務所

☎019-639-8011

新規高卒就職内定者の 入社直前セミナー

今春高校卒業予定の就職内定者が、社会人としての基礎力を習得するためのセミナーを開催します。

★日時

2月20日（水）13:30～16:00

★場所

大船渡市民交流館カメリアホール

★対象

平成25年3月新規高卒就職内定者

★内容

先輩社員から体験談を聞き、ビジネスマナーやコミュニケーションスキルを学びます。

★参加料

無料

★参加申込

学校経由または直接電話でお申し込みください。

期限…2月13日（水）

★申し込み・問い合わせ

ジョブカフェ気仙

☎21-3456

気仙光陵支援学校 平成24年度校外作品展

児童生徒が学習で取り組んだ作品や、中学部・高等部による手芸・木工・陶芸などの展示を行います。

★日時

2月14日（木）～16日（土）

10:00～17:00

（最終日は16:00まで）

★場所

サン・リア いこいのひろば

★問い合わせ

気仙光陵支援学校

☎27-8500

住田のすまい

断熱改修工事は「快適」「健康」「防音」「防犯」の効果がバツグン！

住田住宅産業(株) ☎46-2465

岩手県住田町産 ありすぽーく

地産地消 生産農場

有ありす畜産

TEL0192(48)2019

R107 ありす畜産直売所 TEL0192(46)2286

COOP いわて こんにちは！いわて生協です！

お家でお買い物 個人宅配

はじめませんか

◎重い物、かさばる物も玄関先まで配達します。

◎暮らしに必要な食料品、雑貨が1000点以上！

◎住田町では280世帯が利用しています。（2012年4月現在）

☎0120-263-957（通話料無料）

いわて生協けせん支部 大船渡市盛町字馬場23-5

省エネ家電のことなら当店へ。お気軽にご相談ください。

地 DIGITAL

クマガイ電化サービス

住田町上有住字八日町82

☎48-2255 携帯 090-2845-1444

